

2026年  
3月号  
横浜市  
衛生研究所

# 感染症に 気をつけよう

衛研インスタ  
始めました！



EIKEN\_YOKOHAMA\_OFFICIAL

## 今月の感染症流行状況



疾患名	流行状況	説明
インフルエンザ	<b>流行中</b>	年明けに2度目のピークを迎えたのち減少 学級閉鎖の報告も減少
感染性胃腸炎	<b>流行中</b>	減少傾向だが例年よりも患者数は多い 冬季に流行が多く、食中毒の原因にもなる
梅毒	<b>注意</b>	患者数の多い状態が2021年頃から続く 10歳代の報告もみられる
麻しん(はしか)	<b>市内での報告</b>	非常に感染力の強い疾患 国内での感染と推定される

## 今月のトピック

## 気をつけよう、海外での感染症



### 01 出発前の準備

- 渡航先の感染症発生状況を調べておきましょう。
- ワクチンで予防できる感染症は、状況に応じて接種を検討をしましょう。

詳しくはこちら



厚生労働省検疫所  
FORTH

### 02 滞在中の感染対策

- ・外出後 ・食事前
- ・トイレの後



こまめな手洗い

- ・生野菜、カットフルーツ
- ・生の魚介類・肉
- ・生水、氷、水割りのお酒 など



非加熱の飲食物を避ける

蚊・ダニ等の対策として  
虫よけ剤を使いましょう



動物には触らない

### 03 帰国したら



帰国時に体調が悪い場合は、  
必ず空港や港の検疫所に相談  
してください。



受診する際には 事前に医療機関に  
連絡し、指示に従って受診してください。  
帰国後、しばらくしてから症状が現れる場合  
があります。

春休みの海外旅行は、感染症を予防して、楽しい思い出に

横浜市感染症情報センター 3月16日発行



横浜メディカル  
タッチボード